

北上市震災復興支援シンポジウム

～震災復興支援活動を振り返り今後の復興支援のあり方を考える～

2014. 2. 1 (土)
13:30-17:00【13:00開場】

入場無料

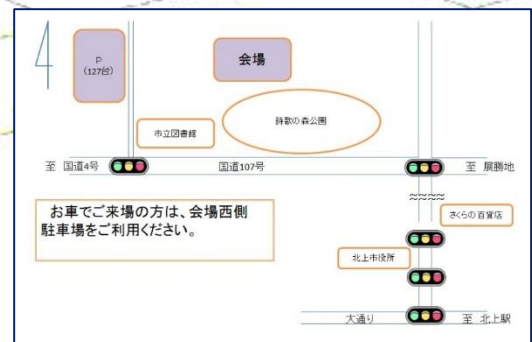
定員200名

定員になり次第締め切り

会場

日本現代詩歌文学館講堂
北上市本石町二丁目5番60号

北上駅東口より会場までの移動
バスを運行します。【13:10発】



主催／北上市、きたかみ復興支援協働体

後援／復興庁、岩手県、大船渡市、大槌町、

日本都市計画学会、日本建築学会、日本都市計画家協会、弘前大学教育学部

北上市震災復興支援シンポジウム

開催趣旨

北上市を拠点として様々な団体と協働で行ってきた復興支援活動を振り返り、活動の検証を行うとともに、被災者や被災地が抱えている課題をみなさんと共有し、今後の復興支援のあり方を考えることを目的として、シンポジウムを開催します。

プログラム

12:30

開場、受付

13:30

開会、主催者挨拶 北上市長 高橋 敏彦

13:40－15:10

復興支援活動の報告

「岩手県復興計画の進捗状況について」

岩手県理事兼復興局副局長 佐々木 和延 氏

「北上市の復興支援活動の取り組みについて」

北上市長 高橋 敏彦

「きたかみ復興支援協働体構成団体の取り組みについて」

きたかみ復興支援協働体会長 舘 邦雄

協働パートナーからの活動報告

RCF復興支援チーム代表理事 藤沢 烈 氏

いわて連携復興センター代表理事 鹿野 順一 氏

弘前大学教育学部教授 北原 啓司 氏

15:20－16:55

パネルディスカッション

「これまでの復興支援活動の検証と今後の復興支援活動のあり方を考える」

パネリスト

復興庁統括官 岡本 全勝 氏

大船渡市長 戸田 公明 氏

いわて連携復興センター代表理事 鹿野 順一 氏

RCF復興支援チーム代表理事 藤沢 烈 氏

北上市長 高橋 敏彦

コーディネーター

弘前大学教育学部教授 北原 啓司 氏

17:00 閉会

登壇者プロフィール

活動報告

佐々木 和延 氏

岩手県理事兼復興局副局長

昭和30年生まれ。昭和54年県庁入庁。岩泉町助役、流通課総括課長、県南広域振興局総務部長、政策地域部副部長、東京事務所長を経て、平成25年に理事兼復興局副局長に就任。

舘 邦雄

きたかみ復興支援協働体会長

昭和35年生まれ。平成12年に特定非営利活動法人いわてNPO-NETサポートの立ち上げから関わり、平成16年より代表理事に就任（現在に至る）。平成23年より、きたかみ復興支援協働体の会長を務める。

パネルディスカッション パネリスト

岡本 全勝 氏

復興庁統括官

昭和30年生まれ。昭和53年自治省入省。富山県庁総務部長、内閣府大臣官房審議官、内閣総理大臣秘書官、東日本大震災被災者生活支援本部事務局次長などを経て平成24年2月復興庁統括官就任。

戸田 公明 氏

大船渡市長

昭和24年生まれ。清水建設株式会社上海営業所長、北京駐在員事務所長、香港営業所長、医療法人勝久会専務理事を経て、平成23年に市長就任。

鹿野 順一 氏

いわて連携復興センター代表理事

昭和40年生まれ。釜石市で本業の菓子店を営む傍ら、まちづくり活動を経て、平成16年に特定非営利活動法人「@リアスNPOサポートセンター」を設立、東日本大震災後には、県内の中間支援NPOが連携する「いわて連携復興センター」の代表理事を務める。

藤沢 烈 氏

RCF復興支援チーム代表理事

昭和50年生まれ。バー経営、マッキンゼー・アンド・カンパニーを経て独立。NPO・社会事業等に特化したコンサルティング会社を経営。東日本大震災後、「RCF復興支援チーム」を設立し、情報分析や事業創造に取り組む。文部科学省教育復興支援員も兼務。

高橋 敏彦

北上市長

昭和30年生まれ。特定非営利活動法人「いわてNPO-NETサポート」の代表理事を経て、平成23年の市長選挙に初当選し市長就任。

コーディネーター

北原 啓司 氏

弘前大学教育学部教授

昭和31年生まれ。東北大学工学部建築学科助手、弘前大学教育学部助教授を経て現職。日本都市計画学会復興まちづくり部会長、北上市景観審議会会長等を務める。

参加申し込み

定員 200名

締め切り 平成26年1月24日（金）【定員になり次第締め切り】

所属

氏名

電話番号

メール又はFAXでお申込みください。

メールアドレス：kikaku@city.kitakami.iwate.jp

FAX：0197-63-7023

問い合わせ

北上市企画部政策企画課震災復興支援係

電話0197-72-8225